

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月30日

計画の名称	いちき串木野市における通学路の交通安全確保による安心・安全な地域づくり (防災・安全)												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)							重点配分対象の該当	○				
交付対象	いちき串木野市												
計画の目標	合同点検等により抽出した通学路の危険箇所について安全対策を実施し、歩行空間の確保による安心で快適なまちづくりを推進する。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	113	A	113	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	通学路交通安全プログラムに基づく合同点検において通学路の安全対策が必要な箇所に対し、整備を実施した箇所 (安全が確保された箇所) の割合を向上させる。 いちき串木野市道における安全対策が必要な通学路箇所が整備された割合 (%) 整備を実施した箇所 / 整備が必要な箇所 × 100	42%	71%	85%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	いちき串木野市	直接	いちき串木野市	市町村道	交安	別府島平線・照島工区	歩道整備 L=0.11km	いちき串木野市	■					18	—	—	
	A01-002	道路	一般	いちき串木野市	直接	いちき串木野市	市町村道	交安	酔之尾島平線・照島工区	現道拡幅 L=0.20km	いちき串木野市		■	■	■		30	—	—	
	A01-003	道路	一般	いちき串木野市	直接	いちき串木野市	市町村道	交安	野元平江線・平江工区	歩道整備 L=0.15km	いちき串木野市			■	■	■	50	—	—	
	A01-004	道路	一般	いちき串木野市	直接	いちき串木野市	市町村道	交安	照島保育園線・照島工区	歩道整備 L=0.11km	いちき串木野市			■	■	■	15	—	—	
											小計						113			
											合計						113			

交付金の執行状況

(単位：千円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	9,266	3,355	4,576		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	9,266	3,355	4,576		
前年からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	9,266	3,355	4,576		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不要額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不要率 (i=(g+h)/(c+d)%	0	0	0		
未契約繰越率+不要率が10%を超えている場合その理由					

(防災・安全交付金)

計画の名称	1 いちき串木野市における通学路の交通安全確保による安心・安全な地域づくり (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象	いちき串木野市



## 事前評価チェックシート

計画の名称： いちき串木野市における通学路の交通安全確保による安心・安全な地域づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○